

# 「住宅・建築 SDGs フォーラム 第 20 回シンポジウム」に当社代表が登壇 地域工務店を代表する先導的な住宅産業経営戦略 CSV レポートやサステナビリティ・リンク・ローン締結等、その取組について講演

山口県を中心に地域の木や職人の技を生かした環境共生住宅を提案する株式会社安成工務店（本社：山口県下関市）の代表、安成信次は 3 月 7 日（火）開催のウェビナー「住宅・建築 SDGs フォーラム第 20 回シンポジウム SDGs に基づく先導的な住宅産業経営戦略」において地域工務店代表として登壇いたします。本セミナーでは、住宅産業における SDGs 達成への取り組みを加速することを目指し、国等における最新動向を踏まえ SDGs を企業戦略に盛り込んだ複数事例を紹介、今後の課題や必要な社会制度等について議論するものです。当日は地域工務店を代表して当社の CSV レポート作成の取り組みや山口県初となったサステナビリティ・リンク・ローンについて講演する予定です。講演内容や当社の SDGs への取り組みについて個別でのご取材をご希望の方はお気軽にお問合せください。

## ■ 2016 年、地域工務店として日本初（当社調べ）の CSV レポートを発刊

当社では地域・社会に必要とされる企業を目指し、実現に向け自社ですべき取り組みについて社内外で共有し更にその取り組みを推進するため、**2016 年に地域工務店として日本初（当社調べ）の CSV レポートを発刊しました。**



更に 2021 年には、CSV で明確化した活動方針を SDGs に結び付け、各ゴールへの貢献に照らし合わせることで、2030 年に地球全体で解決すべき課題解消に目を向けた目標を設定した改訂版（右図）を発刊しています。国産材の活用、環境教育や林産地との連携、建設時の CO2 排出量削減、更には木の家が人の健康に及ぼす影響の研究、地域コミュニケーションなどの取り組みを記載しています。

なかでも、「**環境保全**」、「**脱炭素**」、「**ひと**」、「**健康**」、「**まち・コミュニティ**」の 5 つのミッションにおいて、**定量指標に基づいた KPI（主要業績評価指標）を策定、毎年見直しを行い、その年の活動や目標設定、行動計画を立てるなど活動を推進しています。**

CSV レポートについて詳しくはこちら・・・ <https://www.yasunari-komuten.com/company/sdgs>

## 【5 つのミッションの KPI（一部）】

重点分野	自社目標等活動	2020年目標値	達成に向けた具体的な行動	主要業績評価指標	進捗管理組織	別法点・活動の副指標				関連SDGs
						2020年実績	2021年	2022年	2023年	
環境保全	1 環境共生住宅の導入拡大・推進	156 棟	健康で省エネ省CO <sub>2</sub> のシンボルとなる木の家の暮らしを提案し、P <sub>100</sub> 、販売促進に取り組む	緑化住宅年間1棟成	SDG 11	89 棟	103 棟	120 棟	144 棟	11, 13, 15
	2 国産材導入拡大	4,400 m <sup>2</sup>	継続した国産材利用、住戸販売促進による	国産材・国産材に由来する国産材利用量	SDG 5, 11	2,359 m <sup>2</sup>	2,800 m <sup>2</sup>	3,300 m <sup>2</sup>	4,000 m <sup>2</sup>	5, 11, 13
	3 建設廃棄物における脱プラスチックの推進	80 % (2020年達成)	建設業者への協賛、1 事業棟への分別促進	建設廃棄物のプラスチック系廃棄物リサイクル率(年平均)	SDG 12	66 %	68 %	70 %	75 %	12
	4 新たな素材(CNF等)建材の採用や開発	全ての建材をCO <sub>2</sub> 削減建材とリユースできる材料に置き換える	採用棟数の計画的な拡大	脱ノリ材が建材の導入数	SDG 11	現在多くの建材について国産材を採用	2020年までに全ての建材がCO <sub>2</sub> 削減建材とリユースできる材料に置き換える			11, 13
	5 住宅の高寿命化に向けた検討・活動	全て2022年達成 ①全棟長期優良住宅 ②全棟耐震等級3以上の対応 ③全棟長期優良住宅	住戸専用メンテナンスの長期化に向けた検討・実施、劣化する部材を交換する。	①無断修繕発生率 ②耐震等級(平均劣化率計画) ③契約済みの標準化	SDG 11	① 全棟 ② 35 % ③ 8 %	① 全棟 ② 35 % ③ 9月より達成	① 全棟 ② 70 % ③ 全棟	① 全棟 ② 全棟 ③ 全棟	11
脱炭素	6 環境教育と園内林産地との連携強化	300人/4回	環境教育としての森林や職人の技の継承、林産地との連携	森林体験ツアーの参加者数/受入回	SDG 13, 15	46人/2回	120人/4回	300人/4回	300人/4回	13, 15
	7 自社の環境負荷低減活動(エコアクション)	① 削減率: 5.5 % ② 削減率: 1.7 % ③ 削減率: 2.0 %	対策への継続的実施による日々の削減の積み重ね	① 削減率 ② 削減率 ③ 削減率	SDG 13	① 6.2 % ② 1.83 %	① 6.0 % ② 1.8 %	① 5.8 % ② 1.8 %	① 5.5 % ② 1.75 %	13
	8 自社の温室効果ガス直接排出量削減(自-非-再-再-再/Scope1-2)	電力: 1事業棟 90 t LPガス: 1事業棟 45 t 燃料: ③全事業棟 270 t	①省エネ設備導入による削減 ②省エネ設備導入による削減 ③省エネ設備導入による削減	①省エネ設備導入による削減 ②省エネ設備導入による削減 ③省エネ設備導入による削減	SDG 13	① 137.8 t ② 66.7 t ③ 295.5 t	① 130 t ② 60 t ③ 290 t	① 125 t ② 56 t ③ 280 t	① 120 t ② 50 t ③ 270 t	13
	9 OMFノード/OMX/OMクワトロノードの普及	100 棟	OMFノードの導入、省エネ、省コストへの貢献	省システム導入住宅数(省エネ)	SDG 11	50 棟	65 棟	75 棟	85 棟	11, 13
	10 省エネ住宅の提案・施工(ZEH・HEAT20推進)	①OMFノード: 2022年達成 ②HEAT20 G2レベル: 100 % ③HEAT20 G2レベル	OMFノードの導入、省エネ、省コストへの貢献	①省エネ設備 ②HEAT20 G2レベル達成率	SDG 13	① 47 % ② 未把握	① 50 % ② 7月以降達成	① 55 % ② 100 %	① 65 % ② 100 %	13
	11 セルロースファイバー断熱材の普及拡大	4,000 t	製造時のエネルギー消費が少ない断熱材の普及によるCO <sub>2</sub> 削減	断熱材の普及	SDG 13	3,066 t	3,150 t	3,300 t	3,500 t	13

## ■ 2021 年、山口県初のサステナビリティ・リンク・ローンを締結

これらの SDGs の取り組みにより、2021 年には山口県で初のサステナビリティ・リンク・ローン（※）を山口銀行と協定締結しました。

※サステナビリティ・リンク・ローンとは、SDGs/ESG 戦略に連動したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下 SPTs）を設定し、その達成状況に応じて、金利等の貸出条件が変動する仕組みのローン形態です。

今回の融資締結の SPTs として、重要ミッションである「脱炭素」に関連する重要業績評価指標から「事業活動にともなう二酸化炭素排出量（t-CO2）」と「戸建住宅の完成棟数に占める OM ソーラーシステムの搭載率」を設定しました。これらの数字は、エコアクション 2.1 を通じた環境マネジメントシステムを構築しており、毎年の実績及び評価を「エコアクション 2.1 環境活動レポート」で公表しています。

### 取り組みの一部



国産材の自然乾燥により CO2 排出を削減



太陽熱と光をエネルギーとする OM ソーラーの普及

## ■ 安成工務店 代表 安成信次（やすなりしんじ）



山口県豊浦郡豊北町（現在の下関市豊北町）出身。1956 年 2 月 12 日生まれ。77 年日本大学生産工学部建築工学科卒業、大手建設会社を経て 81 年に安成工務店入社、88 年先代の急逝に伴い、同社代表取締役就任。2019 年 YASUNARI ホールディングス代表取締役就任。全国 3,000 社の工務店が加盟する一般社団法人 JBN・全国工務店協会の副会長、NPO 環境共棲住宅・地球の会理事長、日本セルロースファイバー断熱施工協会会長などを務める。著書に『家づくりの品格』（風土社）がある。

## 【開催概要】

イベント名：住宅・建築 SDGs フォーラム第 20 回シンポジウム SDGs に基づく先導的な住宅産業経営戦略

日時：2023 年 3 月 7 日(火) 13:30-16:00 開催方法：Zoom によるウェビナー方式

主催：住宅・建築 SDGs フォーラム 一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター(IBECS)

共催：一般社団法人 日本サステナブル建築協会 参加費：無料 定員：500 名

【主なプログラム】※変更となる可能性があります

### ●基調講演

#### 1. 国土交通省による施策誘導

今村 敬 国土交通省住宅局参事官（建築企画担当）

#### 2. 民間企業の SDGs 推進による社会変革の意義（積水ハウス株式会社 前代表取締役会長）

阿部 俊則 一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター会長

### ●話題提供 先導的な企業の SDGs 経営戦略事例と環境金融

#### 1) 地域工務店 安成 信次 株式会社安成工務店 代表取締役

#### 2) ハウスメーカー 石崎 順子 大和ハウス工業株式会社 常務執行役員

#### 3) 総合不動産 宮嶋 誠一 野村不動産株式会社 取締役副会長

#### 4) 環境金融 竹ヶ原 啓介 株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所 エグゼクティブフェロー

### ●パネルディスカッション

テーマ：住宅・建設・不動産の業界で、より SDGs 達成への貢献を進めていくために、共有すべき情報、構築すべき社会制度等及び今後の展望

パネルディスカッション司会 伊香賀俊治（上掲） パネリスト：上記登壇者

申込方法… [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_nE5NLocbTdyCIETftVwpSA](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_nE5NLocbTdyCIETftVwpSA)

問合せ先 一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター（IBECS）住宅・建築 SDGs フォーラム事務局

電話：03-5213-4191（平日 10:00~17:00）

メールアドレス：sdgsforum@ibecs.or.jp

## 【会社概要】

企業名：株式会社安成工務店

代表者：代表取締役 安成信次

本社所在地：山口県下関市綾羅木新町 3 丁目 7 - 1

設立：1966 年

資本金：72,000,000 円

従業員数：184 名

事業内容：住宅建設・事業用建築・商業開発・プレカット事業

ホームページ：<https://www.yasunari-komuten.com/>

## 【報道関係者 お問い合わせ】

安成工務店 広報事務局

担当：川崎（090-2401-4914）杉村（070-1389-0175）

E-mail：pr@netamoto.co.jp TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788